

2024(令和6)年度  
 高等教育の修学支援新制度における学費免除申請書  
 (これから給付奨学金に申請する者)



※大学記入欄

下記のとおり、申請いたします。

※該当項目を記入または○をつけてください。

申請日	西暦 年 月 日	
申請学期	前学期 ・ 後学期	※免除対象学期を選択
学生番号		
フリガナ		
氏名		
携帯電話 (本人)		※携帯電話番号は不備照会等の連絡に使用します。連絡が取れる携帯電話番号を必ず記入してください。
所属	学部 学環	
給付奨学金の申請について	<input type="checkbox"/> 私は今回の授業料免除申請とは別に、後日、教務情報ポータルシステムに掲載予定の「給付奨学金在学採用申請」案内を必ず確認し、必要な手続きを行う必要性を理解しました。 また給付奨学金の手続きを行わなかった場合、今回の申請は必ず不採用となり、授業料免除が許可されないということも理解しました。	※左記の文章を読んで、内容を理解した場合はチェックしてください。こちらにチェックがない場合、本申請を受理することはできません。
被災学生に該当する場合	<input type="checkbox"/> 被災学生として罹災証明書等コピーの提出を行う。 別途、大学から連絡があった時に生計維持者の課税証明書や住民票の提出が必要となる旨を理解しました。	※被災学生の方は別途、「罹災証明書」等コピーを提出してください。
	被災学生とは下記(1)(2)いずれかに該当する学生となります。 (1) 平成23年3月以降に指定された災害救助法の適用地域において、地震、台風等の災害により被災した場合で、かつ、次のいずれかに該当する場合 ア 主たる家計支持者が居住する自宅家屋が、全壊・大規模半壊・半壊・流失した場合 イ 主たる家計支持者が災害により死亡又は行方不明である場合 (2) 居住地が福島第一原子力発電所事故による帰宅困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域にある場合 ※ 在学期間が標準修業年限(長期履修学生にあつては、長期履修学生として許可された履修期間とする。)を超えた者については、被災学生として認められない場合があります。	

【申請者が提出する書類】

		申請者 チェック欄	大学 チェック欄
<input type="checkbox"/>	様式003:高等教育の修学支援新制度における学費免除申請書(本用紙)◎	本学所定様式	
<input type="checkbox"/>	様式004:新制度学費減免申請書(A様式1)◎	本学所定様式	
<input type="checkbox"/>	様式005:大学等への修学支援の措置に係る学修計画書◎	本学所定様式	
<input type="checkbox"/>	JASSO進学資金シミュレーター(保護者の方向け)の「結果表示」画面を印刷したもの◎	日本学生支援機構のシミュレーター画面より	
<input type="checkbox"/>	罹災証明書等のコピー(被災学生のみ)	市町村役場等が証明したもの	

2024(令和6)年度

高等教育の修学支援新制度における学費免除申請書

(これから給付奨学金に申請する者)

【記入例】

下記のとおり、申請いたします。

※該当項目を記入または○をつけてください。

--

※大学記入欄

申請日	西暦 2024 年 ● 月 ● 日
申請学期	前学期 ・ 後学期
学生番号	99XXXXXX
フリガナ	イハラ タロウ
氏名	茨城 太郎
携帯電話 (本人)	090-XXXX-XXXX
所属	工 学部 学環
給付奨学金の 申請について	<input checked="" type="checkbox"/> 私は今回の授業料免除申請とは別に、後日、教務情報ポータルシステムに掲載予定の「給付奨学金在学採用申請」案内を必ず確認し、必要な手続きを行う必要性を理解しました。 また給付奨学金の手続きを行わなかった場合、今回の申請は必ず不採用となり、授業料免除が許可されないということも理解しました。
被災学生に 該当する場合	<input checked="" type="checkbox"/> 被災学生として罹災証明書等コピーの提出を行う。 別途、大学から連絡があった時に生計維持者の課税証明書や住民票の提出が必要となる旨を理解しました。  被災学生とは下記(1)(2)いずれかに該当する学生となります。 (1) 平成23年3月以降に指定された災害救助法の適用地域において、地震、台風等の災害により被災した場合で、かつ、次のいずれかに該当する場合 ア 主たる家計支持者が居住する自宅家屋が、 全壊・大規模半壊・半壊・流失した場合 イ 主たる家計支持者が災害により死亡又は行方不明である場合 (2) 居住地が福島第一原子力発電所事故による帰宅困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域にある場合  ※ 在学期間が標準修業年限(長期履修学生にあつては、長期履修学生として許可された履修期間とする。)を超えた者については、被災学生として認められない場合があります。

※免除対象学期を選択

※携帯電話番号は不備照会等の連絡に使用します。  
連絡が取れる携帯電話番号を必ず記入してください。※左記の文章を読んで、内容を理解した場合はチェックしてください。  
こちらにチェックがない場合、本申請を受理することはできません。

※被災学生の方は別途、「罹災証明書」等コピーを提出してください。

【申請者が提出する書類】

申請者が提出する書類		申請者 チェック欄	大学 チェック欄
<input checked="" type="checkbox"/>	様式003:高等教育の修学支援新制度における学費免除申請書(本用紙)◎	本学所定様式	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	様式004:新制度学費減免申請書(A様式1)◎	本学所定様式	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	様式005:大学等への修学支援の措置に係る学修計画書◎	本学所定様式	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	JASSO進学資金シミュレーター(保護者の方向け)の「結果表示」画面を印刷したもの◎	日本学生支援機構のシミュレーター画面より	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	罹災証明書等のコピー(被災学生のみ)	市町村役場等が証明したもの	<input checked="" type="checkbox"/>